障害者活躍推進計画実施状況

<table>
<tr><td>機関名</td><td colspan="3">堺市役所</td></tr>
<tr><td>任命権者</td><td colspan="3">堺市長
堺市選挙管理委員会
堺市代表監査委員
堺市人事委員会
堺市議会議長</td></tr>
<tr><td>評価年度</td><td colspan="3">令和７年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">目標に対する
達成度</td><td>項　目</td><td>目　標</td><td>実績（達成度）</td></tr>
<tr><td>障害者雇用率</td><td>2.8%以上
(令和７年６月１日)</td><td>2.89%
(令和７年６月１日)</td></tr>
<tr><td>各年度内に採用した
職員の職場定着率</td><td>100%</td><td>95%
(令和８年３月31日)</td></tr>
<tr><td>取組内容の
実施状況</td><td colspan="3">○職員の採用
　障害者に職務経験を積む機会を提供し一般企業等への就職につなげることを目的に「堺市チャレンジ雇用」を実施している。障害のある方を会計年度任用職員として令和７年度に21名を採用し、後述の「チャレンジオフィス」及び庁内各部署に配属し雇用機会の拡充を行った。
○職場環境の整備及び職務の選定
　令和２年度に人事部に設置した「チャレンジオフィス」において、オフィスに配置した５名のジョブコーチを中心に、個々の障害の特性に応じた職務遂行を支援している。併せて、外部専門機関と適宜連携・相談を行い、障害のある職員が職場に適応できるよう、庁内各部署へ職務環境の整備の助言・相談対応を実施した。
　また、全庁の職員を対象として障害のある職員の職場定着を円滑にするため、「障害者しごとサポート研修」を実施した。本研修は、同僚である職員が障害についての正しい知識と理解を持つことを目的に、研修①「身体・知的」及び研修②「精神・発達」の２回実施した。（参加者は①36名、②36名）
○キャリア形成支援及び常勤職員へのステップアップ
　チャレンジオフィスに配置したジョブコーチを中心に、配属先の所属長及び外部専門機関と適宜連携・相談を行いながら、障害のある職員に対して実施する定期的な面談等を通じて、キャリア形成及び常勤職員へのステップアップを支援した。令和７年度においては、民間企業への就職の実績があった。</td></tr>
</table>

「目標に達する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	実雇用率については法定雇用率を上回っている。 定着率については、勤務継続が難しく退職に至った事例があり 95%となった。引き続き、本人支援のあり方はもちろんのこと、受入れ所属への支援についても適宜見直しを進める必要があると考えている。 その他、各取組内容についても適宜実施検討を進めており、概ね計画どおり実施できている。
計画の見直し・修正	特になし。